

## 鴨川シーワールド 「ウミガメ移動教室」

実施期間：平成27年5月30日（土）～ 平成28年1月17日（日）



◇スライドを用いたレクチャー  
（成田市立橋賀台小学校）



◇スライドを用いたクイズ  
（聖徳大学附属第二幼稚園）

### 【ウミガメ移動教室】

- ウミガメ類の全種は、世界的に絶滅が危惧されており、千葉県の海岸は、北太平洋に生息するアカウミガメの産卵場所として北限に位置している。その海岸を身近に感じるとともに、その重要性を知っていただいた。
- 鴨川シーワールドでは、平成14年より行っている保護活動をとおして得られた情報をもとに、県内の学校等を中心に訪問し、水族館ならではの視点からウミガメの生態を分かりやすく解説し、子ガメを間近で観察しながら自然保護について広く知っていただく機会を創出した。

## 活動の様子①

### 1. ウミガメ移動教室

【開催日時】 ①平成27年5月30日(土) ②平成27年6月17日(水)  
③平成27年6月25日(木) ④平成27年9月24日(木)  
⑤平成27年10月21日(水) ⑥平成27年10月22日(木)  
⑦平成27年10月28日(水) ⑧平成27年11月5日(木)  
⑨平成27年11月16日(月) ⑩平成27年11月19日(木)  
⑪平成27年11月20日(金) ⑫平成27年11月26日(木)  
各会場 10:00~14:00 (約1時間)

【開催場所】 幼稚園・保育園

- |              |              |
|--------------|--------------|
| ①勝浦市立上野保育所   | ②聖徳大学附属第二幼稚園 |
| ③聖徳大学附属浦安幼稚園 | ④聖徳大学附属成田幼稚園 |
| ⑤聖徳大学附属幼稚園   |              |
| 小学校          |              |
| ⑥鴨川市立田原小学校   | ⑦鴨川市立東条小学校   |
| ⑧東金市立城西小学校   | ⑨千葉市立川戸小学校   |
| ⑩鴨川市立小湊小学校   | ⑪成田市立橋賀台小学校  |
| ⑫南房総市千倉小学校   |              |
- 計12校

【参加者数】 1,690人

【活動内容・目的】

- ウミガメ類の保護活動をとおして得られた情報をもとに、スライドや動画、親ガメ・子ガメ・卵の模型を使って説明し、クイズをとおしてウミガメのことについて理解を深めていただきました。
- レクチャー後は、当歳、1歳、2歳の子ガメを間近で観察し、ふれあいをとおし命の大切さを知っていただきました。

開催場所：幼稚園・保育園・小学校



◇会場に 30 分前に行き機材を準備している様子（鴨川市立東条小学校）



◇ウミガメの模型や生体を準備している様子（聖徳大学附属幼稚園）



◇生徒が集まり自己紹介をしている様子（鴨川市立東条小学校）



◇保護活動のレクチャーを実施している様子（勝浦市立上野保育所）



◇海へ向かう子ガメを説明している様子（成田市立橋賀台小学校）



◇砂中の子ガメの活動を説明している様子  
(成田市立橋賀台小学校)



◇レクチャー後にクイズを実施している様子  
(南房総市千倉小学校)



◇クイズの答え合わせをしている様子  
(聖徳大学附属第二幼稚園)



◇答え合わせに実物大模型を見せている  
様子(聖徳大学浦安幼稚園)



◇クイズの答え合わせをしている様子  
(鴨川市立田原小学校)



◇子ガメの成長を紹介している様子  
(東金市立城西小学校)



◇子ガメのふれあいかたを説明している様子  
(千葉市立川戸小学校)



◇子ガメの特徴を説明している様子  
(鴨川市立小湊小学校)



◇ウミガメとふれあう生徒  
(鴨川市立東条小学校)



◇子ガメとのふれあいの様子  
(鴨川市立東条小学校)



◇ウミガメの産卵の様子を観察する児童  
(聖徳大学附属幼稚園)

### 【参加者の声】

○命の大切さや海（自然、環境）の大切さを知ることができました。

○海や川などにゴミを捨ててはいけないことを知っていただきました。

○子どもたち一人一人が直接ふれることができ、こんな小さな体で海を泳いでいくことのたいへんさを感じることができました。

## 活動の様子②

### 2. ウミガメ移動教室（環境省主催）水の日「Water Day」

【開催日時】平成27年8月1日（土）2日（日）

磯の生物とのふれあい 11:00～16:00

ウミガメとのふれあい 11:00、13:00、15:00

（各先着 50名様）

【開催場所】イオンモール幕張新都心

【参加者数】 300人

【活動内容・目的】

- ウミガメ類の保護活動をとおして得られた情報をもとに、解説パネル、親ガメ・子ガメ・卵の模型を使って説明し、ウミガメのことや海の大切さについて紹介しました。
- レクチャー後は、当歳、1歳、2歳の子ガメや磯の生物を間近で観察し、ふれあいをとおし命の大切さを知っていただきました。



◇会場



◇会場に集まるお客様



◇ふれあいを待つお客様の様子



◇ウミガメとふれあう様子



◇無脊椎動物とふれあう様子



◇レクチャーをしている様子

### 【参加者の声】

○海の大切さを知ることができました。

○鴨川の海にもウミガメが産卵に来ていることが分かった。

○海の勉強をしたい。

○磯遊びに興味を持った。

○海岸をきれいにしようと思った。 など

### 3. ウミガメ移動教室（JTB 主催）

【開催日時】 平成 27 年 10 月 3 日（土） 10：00～16：00  
ウミガメレクチャー&ふれあい 13：00（先着 50 名様）

【開催場所】 アリオ蘇我

【参加者数】 50 人

【開催日時】 平成 28 年 1 月 9 日（土） 11：00～16：00  
ウミガメレクチャー&ふれあい 13：00（先着 50 名様）

【開催場所】 イオンモール八千代

【参加者数】 50 人

【開催日時】 平成 28 年 1 月 16、17 日（土日） 11：00～16：00  
ウミガメレクチャー&ふれあい 13：00（先着 50 名様）

【開催場所】 イオンモール成田

【参加者数】 100 人

#### 【活動内容・目的】

- ウミガメ類の保護活動をとおして得られた情報をもとに、解説パネル、親ガメ・子ガメ・卵の模型を使って説明し、ウミガメのことや海の大切さについて紹介しました。
- レクチャー後は、当歳、1 歳、2 歳の子ガメを間近で観察し、ふれあいをとおし命の大切さを知っていただきました。



◇会場（アリオ蘇我）



◇ウミガメを紹介している様子（アリオ蘇我）





◇会場（イオンモール八千代）



◇ウミガメを紹介している様子  
（イオンモール八千代）



◇会場（イオンモール成田）



◇レクチャーをしている様子  
（イオンモール成田）

### 【参加者の声】

- 砂浜をきれいにしたい。
- 海岸をきれいにすることが大切だと知った。
- カメのいる海を知りたい。
- 海のことを知りたくなった。 など

※上記写真等は特別な許可を得て撮影されたものです。無断転載等はいけません。

## 4. ウミガメ移動教室（日本ウミガメ会議）

【開催日時】平成27年11月28日（土）9：00～16：00

【開催場所】サンライズオーツカー宮

【参加者数】500人

【活動内容・目的】

- ウミガメ類の保護活動をとおして得られた情報をもとに、解説パネル、親ガメ・子ガメ・卵の模型を使って説明し、ウミガメのことや海の大切さについて紹介しました。



◇会場（サンライズオーツカー宮）



◇模型を展示している様子



◇ウミガメを紹介している様子



◇模型を使って説明している様子

### 【参加者の声】

- ビーチクリーンなどの活動に興味が出てきた。
- 環境について知りたくなった。
- 海をきれいに保たないとウミガメが産卵できなくなるから。
- 海へ行くのでゴミ拾いを心掛けたい。
- 海やウミガメの大切さを知った。 など

## 【事業全体のまとめ】

※新規に製作したふれることができる親ガメや子ガメ、卵の実物大模型を使用することで、より体感的に海洋生物を紹介することができました。特に子どもたちには、ウミガメの産卵の様子を観察し、模型にふれることで、その生態を簡単にイメージさせることができたと思います。また、ウミガメのことを知ることで、海の大切さや、海をきれいにしなければならないなどの気持ちをうえつけることができたと思います。

## 主な連携・協力先について

連携・協力先名称	連携・協力の内容
1. 千葉県教育委員会	活動告知協力
2. 鴨川市教育委員会	活動告知協力
3. 環境省	参加イベント「水の日」Water Day 主催者
4. 日本ウミガメ協議会	参加イベント「日本ウミガメ会議 in 一宮」主催者
5. JTB	参加イベント主催者

## 主な広報結果について

掲載媒体名	見出し、掲載日
1. 千葉日報	鴨川・東条小の3、4年生 シーワールド移動教室 平成27年6月19日
2. 千葉日報	水の大切さ知って 啓発イベント「ウミガメふれあい 体験」 平成27年8月3日
3. 東京新聞	ウミガメ保護へ会議 平成27年11月24日
4.	
5.	

以上